

サービス推進室では、医療安全に関する情報を収集し、看護業務で役立つポイント等を付加して提供しています。点検ツールとしてお役立てください。

## No.1

厚生労働省から2022年5月20日に、「経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えに係る方針の一部見直しについて」<sup>1)</sup>通知(以下、通知)が発出されました。内容を確認し、安全な経腸栄養ができるように準備しましょう。

厚生労働省は、製品分野間の相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入にあたり、経腸栄養分野の小口径コネクタを有する製品について、旧規格製品の製造販売業者による出荷期間を2022年11月末までとすることとしていました。しかし、日本重症心身障害児会等による「経腸栄養器具の安全性に関する調査報告書」(2021年)において、経腸栄養器具の安全性に関する課題の整理及び対応策の検討のため、「経腸栄養器具の安全性に関する調査報告書」(2021年)を踏まえ、当初、旧規格製品の製造販売業者による出荷期間を2022年11月末までとすることとしていたものの間、出荷期限を設けないこととなりました。

医療・介護・福祉の現場では、新規格製品と旧規格製品の両方が混在する可能性があります。また、**新規格製品と旧規格製品との間で接続ができません**ので、**変換コネクタでの対応が必要**です。医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報 No.58 改訂版「誤接続防止コネクタの導入について(経腸栄養分野)」(2022年5月)<sup>2)</sup>には、変換コネクタの準備や、新規格製品の表示について記載されています。この情報も活用して、安全なケアの提供ができるように、看護職一人ひとりが取り扱うコネクタについて理解するとともに、組織的な安全対策に取り組みましょう。